

## 実技研修 全道フットサル選手権 U14オホーツク地区予選

■受講者 2名 フットサルユース4級審判員

■インストラクター 大石かおり

■研修内容 実技研修 第2審判 1試合、第3審判 1試合

■受講者の感想

今回のフットサル研修会では、2審と3審を1試合ずつさせていただきました。どちらの試合でも、これまでの研修会で培ってきた気づき、マネジメントなどを活かすことができて、とてもよかったです。

ですが、まだまだ課題は沢山あるので、もっと勉強し、たくさんの経験を積みたいと思います。研修会に参加させていただきありがとうございました。

サッカーの審判と比べ、ボールの動きだけでなく、4秒カウントやリターンパスなど同時に処理すべき情報が非常に多かったです。一瞬の判断が試合の流れを左右する緊張感があり、常に集中しなければいけないと感じました。また、4秒カウントを始める際、自分がプレーの邪魔になる場所にいないことも今後意識していきたいです。このような学びの場を準備してくださった3種役員の皆様に感謝し、一步ずつ信頼される審判を目指していきたいと思います。

実技研修の機会を提供していただいた3種の皆様、また、ユース審判員にアドバイス等暖かなご配慮をいただいた審判団の皆様、誠にありがとうございました。サッカー・フットサル共に、各カテゴリーの方々のおかげで、ユース審判員の経験値を上げることができ、高校卒業後に各方面で活躍しています。

しかし、現在ユース審判員が少なくなっています。今後も審判活動を頑張りたい中高生が、共に勉強しながら全道大会・全国大会を目指して経験を積める環境を整えていきます。

